

e-Piano ジュニア 2011: 予備審査 **ディスクラビア/ビデオ収録と仮想オーディション**

応募CDから音楽監督によって選ばれた 60 名以内のコンテストはディスクラビア/ビデオ収録へ招待される。世界中で 7 か所の収録会場が準備されるがそれらはトロント、バンクーバー、東京、パリ、モスクワ、ロサンジェルス、ニューヨークの各都市である。選ばれた場合は最も近い会場で指定された日時に参加するよう求められる。あなたの演奏はヤマハのディスクラビアグランドピアノで収録される。同時にビデオにも収録される。収録されたマテリアルは予備審査委員による仮想オーディションで吟味される。

ディスクラビア/ビデオ収録：(演奏時間 20 分以内)

1. 古典派(Beethoven, Clementi, Haydn or Mozart)のソナタ 1 曲から第 1 楽章
2. 次の作曲家の難易度の高いエチュード 1 曲：(Bartok, Chopin, Kapustin, Ligeti, Liszt, Mendelssohn, Moszkowski, Prokofiev, Rachmaninoff, Scriabin or Stravinsky)
3. 二次予選プログラムの中から 1 曲。 **それ以外の選曲は認められない。**
全てのプログラムは暗譜で演奏しなければならない。

仮想オーディション：

音楽監督を頭に審査員団がこのオーディションのために構成される(音楽監督には投票権はない)。演奏はヤマハの CFIIS ディスクラビアによって再生され、ステージ上に設置された大画面のスクリーンにより全曲が視聴される。この審査員団は e-Piano ジュニアコンクールに参加するためにミネソタ州のミネアポリス/セント・ポールに招待される 24 人のコンテストを選出する。

このミネアポリス/セント・ポールまで来訪する 24 名のコンテストに対して居住地からのエコノミークラス往復航空券料金(最大で 1000 ドル)が支給される。。同伴者の旅費は支給されない。ミネソタまで来てコンクールに参加することを中止した場合は何も支給されない。24 名のコンテストとそれぞれ一人ずつの成人同伴者の宿泊と食事がコンクールの継続期間中提供される。